

科目区分	専門分野			科目番号	1406	曜日時間	
授業科目	老年看護学実習Ⅰ						
単位数	2 単位	時間	90 時間	開講時期	2年次前期	授業形態	臨地実習
担当教員	岡原 幸代 ・ 横手 理香						
授業目的	地域で生活をしている高齢者の特徴を理解し、高齢者のQOLを考えた援助と看護職の役割を理解する。						
中核	地域で暮らす高齢者のQOLと支援						
授業目標	1. 生活機能が障害される高齢者とその家族の特徴を理解することができる。 2. セルフケアの再獲得に着眼し、その人のもてる力を引き出す援助ができる。 3. 要介護者の生活史を理解し、信念・信条・生き方・価値観を尊重した行動ができる。 4. 高齢者の健康生活を支援する保健・医療・福祉の実際と看護の機能を説明できる。 5. 看護を学ぶ者として、ふさわしい態度を身につけることができる。						
授業の内容と方法	日	授業内容		授業方法	時間	担当	備考
	12日間	対象の生活の場である施設の理解 看護の対象の理解(高齢者とその家族) ・ 高齢者の特徴を踏まえたコミュニケーション 老年期の生活の理解 ・ 生活史の理解と信念・信条・生き方・価値観の尊重 生理的変化と生活調整の方法の理解 ・ 高齢者の個別性の理解 もてる力を引き出す援助方法の理解 ・ 残存機能の維持と向上、もてる能力の理解 ・ 生活活性化レクリエーション 高齢者の生活史の理解と尊厳の理解 ・ 信念、信条、生き方、価値観の尊重 社会資源の活用方法と看護師の役割の理解 ・ カンファレンスへの参加		臨地実習・学内実習	90	各担当教員	施設88時間・実践活動の場以外の実習2時間
終了後課題	①紙ファイル ②学びのレポート「緩和ケア実習を通して学んだこと、考えたこと」						
評価計画方法	臨地実習の援助を総合的に評価表で評価						
テキスト参考図書	既習したすべてのテキスト						
実務歴有	岡原：看護師・保健師：地域包括支援等勤務 6年 看護教員：学校勤務 6年 横手：看護師・保健師：地域包括支援等勤務 6年 看護教員：学校勤務 3年						
講義への反映	病院勤務の経験を活かし、状況に即した実習を展開する						
備考	学内実習（実践活動の場以外の実習）の詳細に関しては実習要項に記載あり						